



新潟市



国土交通省
北陸地方整備局



国土交通省
阿賀野川河川事務所



国土交通省
新潟国道事務所



国土交通省
北陸技術事務所



国土交通省
信濃川下流河川事務所

記者発表資料

令和3年3月9日

本資料の発表をもって解禁

新潟県初 防災WEB会議システムを構築！

～災害時に国と市町村間の「専用回線」により多機関と同時に情報共有が可能～

東日本大震災から10年を迎え、一昨年は新潟においても山形県沖地震や令和元年東日本台風により各地で大きな被害が発生するなど、災害の激甚化・頻発化が顕著となっています。

この度、信濃川下流河川事務所と新潟市との間に災害時の映像共有等を目的として設置していた光ファイバー回線を活用したWeb会議システムを構築することにより、新潟市と本省を含めた国土交通省各組織との専用回線でのWeb会議が可能となりましたので、そのお披露目とデモンストレーションを行います。

今後、本システムを用いることで災害時等におけるより円滑な情報共有等が図られることとなります。

これは、新潟県内では初の試みであり、今後北陸地方整備局管内の各市町村へも拡大していく予定です。

【日時】 3月11日(木) 10時00分より (20分程度)

【場所】 各所 災害対策室

(取材については新潟市役所 本部会議室(本館3階)にお越し下さい)

【内容】 災害時を想定したデモンストレーション

【参加機関】 新潟市、信濃川下流河川事務所、新潟国道事務所

阿賀野川河川事務所、北陸地方整備局、北陸技術事務所

同時発表記者クラブ

県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、
新潟市政記者クラブ、新市政記者クラブ、
三条市政記者クラブ

■注意事項

1. 取材にお越しの際は事前にご連絡をいただきますようお願い致します。
(連絡先：右記②まで)

2. 新型コロナウイルスへの感染拡大防止の観点から取材の際は、マスクの着用をお願いします。

【問い合わせ先】

①国土交通省 北陸地方整備局 河川部<システム関係>

水災害予報センター長 長谷川達也

TEL:025-280-8880(代表) 025-370-6770(直通)

FAX:025-370-6781(代表)

②国土交通省 北陸地方整備局 信濃川下流河川事務所<実施内容関係>

副所長(技術) 村田 文人 管理課長 田代 厚


代表：025-266-7131(代表) 025-266-7134(直通)

FAX：025-267-7105(代表)

〈参考資料〉

【イメージ図】

今回のデモンストレーション範囲

凡例:  既設光ファイバー回線



ホットライン
Web会議システム導入



【特 徴】

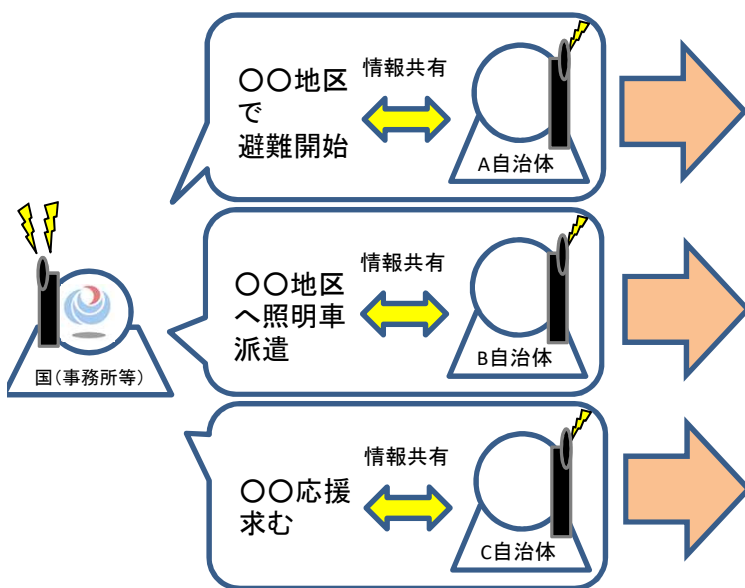
- ・インターネットを介さない専用回線のため災害時でも安定した通信が可能
- ・市町村からの情報や要望を双方向で共有、迅速な災害対応が可能
- ・きめ細かな情報を迅速に解りやすく情報共有が可能
- ・災害の種類、被災状況に応じた参加機関の組み合わせが自由に可能

〈参考資料〉

【イメージ図】

従来のホットライン

国から自治体へ個々に電話等による口頭で共有



今後のホットラインのイメージ

Web会議により多機関と同時に情報共有が可能

